

## なぜモルモン教会から脱会？

アンドルー・サザトン

私が16歳のとき、家族は 末日聖徒イエス・キリスト教会（モルモン教会）から脱会した。モルモン教の教理、歴史、正典に調整不能な深刻な論争があったからだ。

こういった論争に関して、モルモン教会は教会の日曜学校で教わった「おはこの応答」以外には、助けをくれることはまずなかった。これらは、モルモン教会に対するすべての批判は、悪魔のことばで、教団に対する疑いは、信仰不足か、われわれの人生で何か深刻な罪があるというものだ。

質問の回答をモルモン教会の外部に求めたとき、教団に対する莫大な客観的研究にでくわす。『モルモン書』や教団の公的歴史に逆らった証拠は圧倒的だった。「愛」である神が、神に従うものの信仰を試すために、モルモン教会の教理を確認する証拠を隠したり、教理と矛盾する圧倒的証拠を生じさせるとは馬鹿げて見えた。

モルモン教会を脱会したとき、わたしの家族は次のことを初めて認識した。モルモン教会は、信徒が教会外部に真実を探すことをおどして阻止し、効果的に信徒を保持していることをだ。もしモルモン教会は「地上の唯一まことの神の教会」であるなら、再三再四、歴史的証拠で（教団の主張は）真実と証明されるのではないだろうか。かわりに、モルモン教会の学者は『モルモン書』（の真実性）を支持するのを助けるかもしれないわずかな証拠をもとめて全世界を探しまわっている。一方、一般信徒や宣教師はどのような証拠が、また証拠がないことが秘密にされているかもしれないなどとは決して考えたことはない。